

多
可

多可 ゆきどり タイムズ

2016.3.15
平成27年度 33号

発行:多可町教育委員会
〒679-1114 多可郡多可町中区岸上224-17
TEL:0795-32-2385 FAX:0795-32-4318
E-mail : kodomo@town.taka.lg.jp



表紙写真 八千代西小学校閉校式

おもな内容

- ・ぴっくあっぷ学校園
- ・あったかトピック



ぶ学校園



八千代南小学校

ありがとう!

八千代南小学校

★閉校に向けて

2月6日(土)に八千代南小学校閉校式を挙行しました。閉校式までの取り組みを振り返ります。

○閉校記念事業実行委員会 前PTA会長を実行委員長とし、各地区区長様、婦人会代表様、消防団代表様、前PTA副会長様、PTA三役様を委員として、閉校に向けてどのように事業を進めていくかの会議を進めていきました。その中で、閉校記念プレイベンで各区長様より各地区で声かけをしていただき人数を集めました。

○イベント部会・記念誌部会 運動会や閉校記念プレイント・閉校記念誌編集に向けて、臨時のPTA合同委員会を実施し、文教部・学級部を中心にイベント部会・愛育部を中心に記念誌部会と分け、それぞれの部で取り組みを進めていきました。記念誌部会では、百周年以降をまとめた閉校記念誌の発行。イベント部会では、運動会のくす玉作りやブレイブントの予定など決定しました。

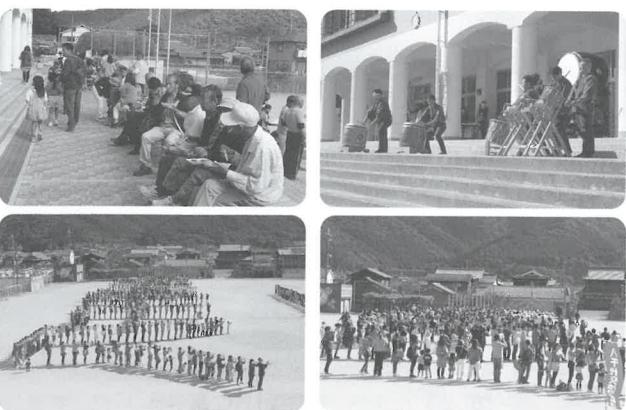
○閉校記念プレイベント

10月31日(土)閉校記念プレイ

ベントを実施しました。児童・保護者・地域の皆様など600人を超える皆様のご参加を得て盛大に開催することができました。

八千代太鼓の壮大な演奏を皮切りに、航空撮影の入文字を作りました。ヘリコプターが見えると、自然に皆様が笑顔になり、きれいな写真を撮ることができます。その後、婦人会の皆様による豚汁や、PTAと児童がついたお餅が振る舞われたり、児童はカウントダウンカレンダーの作成、昔遊びに興じました。地域の皆様とPTAの皆様の大きなお力を感じる一日でした。

★閉校記念プレイベント



★PTAの取り組み

★閉校式・ ありがとうフェスティバル





ぴっくあつ

八千代北小学校

ありがとう 八千代北小学校

地域の皆さんに愛されてきた八千

代北小学校は、今年で136年の歴史に幕を下ろし閉校となります。

本校は明治12年に天船小学校として創立されて以来、野間谷第二尋常小学校、八千代第一小学校、八千代町立北小学校を経て、現在の八千代北小学校に至っています。その間、3,200名をこえる卒業生の学びを見守ってきました。

最後の鼓笛演奏

本校の伝統となつている鼓笛隊は、昭和57年にそれまでの活動を引継ぎ、少年消防クラブとして編成されました。今年で最後となる鼓笛演奏を素晴らしいものにしようと、1学期から練習に励んできました。鼓笛演奏のスタートは運動会でした。暑い夏空のもと、練習の成果を存分に発揮し素晴らしい鼓笛演奏を披露することができ、観覧の皆様から大きな拍手をいただきました。続いた。続いて、防火の集いや、マイスター工房八千代の記念行事にも出演させていただきました。みん



閉校式・閉校記念行事

2月28日(日)9時より閉校式、続いて10時30分より閉校記念行事「ありがとうございます八千代北小学校～地域ふれあい感謝まつり～」を行いました。記念行事では、

- 鼓笛演奏 ○DVD上映
- 旭堂南海さんによる講演
- ジャグリングショー
- バルーンリース 等

なで力を合わせて一つのものを作り上げることから、たくさんのこととを学ぶことができたと信じています。

閉校記念事業の一貫として、運動会で「八千代北小」の人文字を作り航空写真撮影を行いました。PTA地区評議員さんや各地区役員さんのご協力により、総勢500名近い参加をいただき五つの文字を完成することができます。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



★閉校式・閉校記念行事 閉校式別れの言葉

たさゆりサポート
皆さんへのお礼



ぶ学校園



好きです私 好きです八千代西小学校

みんなで行ったスキー教室

全校生が学校を離れ、共に活動

する行事は「全校スキー教室」をもつて最後となります。2月1日、低学年は雪遊び、中、高学年は学年単位でスキー実習を行いました。

○せんせい、あのね。きのう、スキーで雪遊びをしたよ。ソリで、立ち乗りをしたよ。失敗したけど、もう二回挑戦して、やつとできたらよ。最高な気分だったよ。ね

ころんでしたら、スピードがたくさん出たよ。



八千代西小学校のスキーは楽しかったよ。

○わたしはスキーをしたのは初めてでした。だから、すべるのは不安でした。こけた時もあつたけど、とても楽しかったです。4年生はとても上手でした。こけている子もいたけど、とてもがんばっていました。八西最後のスキー教室だったから、わたしは、精いっぱいがんばりました。

さようなら そして ありがとう

地域の皆様と共にあつた八千代西小学校は、今年で138年の歴

八千代西小学校

史に幕を下ろし閉校となります。

本校は明治10年に原柳小学校として創立されて以来、原柳簡易小学校、大和尋常小学校、大和尋常第三小学校、八千代町立八千代西小学校を経て、現在の八千代西小学校に至っています。その間、保護者の方はもちろん、地域の方々には厚いご支援、ご協力をいただきました。月一回の草引きや読み聞かせ、お米作り等々、多くのふれあい活動でご指導をいただき、児童に優しい心を育んでいただきました。

心より感謝申し上げます。

閉校式

3月6日(日)9時より閉校式、続いて10時より閉校記念行事「フイナーレ 閉校するのはつらいけれど」を行いました。記念行事では、

○全校生に在籍証明書授与

○ふれあいコンサート

(八千代小学校校歌作曲者 尾崎克典さんをお迎えしました)

○みんなで遊ぼう ○風船飛ばし以上を実施しました。

地域の皆様、PTAの皆様、今まで本校を温かく見守り支えていただ

★閉校式・閉校記念行事の様子





ぴっくあつ

杉原谷小学校

【春蘭の家上…昭和57年当時下…現在】



先輩から後輩へ受け継がれてきた伝統を守る!

杉原紙の卒業証書作り

日本にそして世界に誇れる和紙

簡易の紙漉き
小屋が校内に
造られ、全学
年で紙漉き体
験ができるようになります。



校舎に隣接する「春蘭の家」から、子どもたちの賑やかな声が聞こえてきます。…本校ならではの冬の風物詩6年生による「杉原紙の卒業証書」作りの始まりです。

この取り組みは、昭和57年1月にスタートしました。伝統文化を継承し、郷土に誇りを持つ児童を育てたいという職員や地域の人々の熱い思いが、杉原紙研究所の協力のもと実現したものです。当時は研究所にて6年生が紙漉きのみを行っていましたが、昭和57年の秋に、保護者や職員の手により物置の屋根に藁を敷いた

「春蘭の家」が完成し、平成14年より1~5年生は紙漉き体験を、そして6年生は楮刈りから卒業証書作りまでの全工程を行っています。

30年以上にわたり受け継がれてきた「杉原紙の卒業証書」作りは、「冬の風物詩」や「毎年恒例」という言葉では済まされない、本校の伝統とふるさとを愛する人々の熱意や誇りを強く感じます。



*各クラスで行われた予選

15日、八千代中学校では全校生によるカルタ会が開催されました。各クラスから選ばれた「最強チーム」では、特に白熱した戦いが繰り広げられていきました。その様子を紹介します。



→札を取ると応援者が
取ったクラスのカードを
掲げます。

かじめA・B・C
チーム、さらに「最
強チーム」を選出
する予選が行われ
ました。

*最後は「神の手」?

→計算部隊も集計を頑張っています。表計算ソフトを用いた本格的な集計です。



今年も22名の子どもたちが6年間の思い出をかみしめながら、木槌をたたき、凍えるように冷たい川に入り、そして縮かむ手で漉きげたを持って、世界でたつたつの卒業証書を漉きあげました。3月23日の卒業式では、凜とした姿で卒業証書を手にし、母校杉原谷小学校を卒立つていくことでしょう。

→冬休みに覚えた小倉百人一首。自分の十八番札は取れる
のか??

本戦では九つの班に分かれ、各クラスの代表者が競い合う形式を取りています

互角の戦いが

多く生まれ、得意

な生徒もそうでない生徒も一生懸命札を取っていました。

各クラス、札を取った率を計算し、割合の多いクラスを出しました。



大人数で百人一首をする機会も減ってきた今日この頃、多くの生徒にとって貴重な体験となりました。残る3学期もあと少しとなりましたが、頑張っていきます。

びっくあっぷ学校園



北はりま特別支援学校

明るく 仲良く 生き生きと



校内に作業所を設定し、
本番さながらに頑張っています。

北はりま特別支援学校は、小学部・中学部・高等部・のぞく訪問学級・きずな訪問学級・在宅訪問学級から成り立っています。全校児童生徒155名が、学校・医療福祉センター・自宅で、それぞれ学習に励んでいます。

高等部においては、社会人としての第一歩を踏み出し各々の地域の中で、豊かにたくましく生きていくことを目指した進路指導を推進しています。

そのためには、地域の方々や各関係機関との連携、協力なくしては進められません。地元近郊の多数の事業所において、現場実習の受け入れや校内実習の作業の提

供など、生徒の幅広い体験活動を支援していただいています。

体験を重ねることで、将来について目を向けることができ、前向きに考える気持ちを持つ生徒が増えてています。その結果、卒業後の就職・就労先が確定し卒業を迎えることができるています。



「正確に丁寧に」を大切に、対応を学習中です。

(329-3672 係 市位)

「北はりま学びの支援室」

子育て中の皆さん。

お子様の成長の中で、「気になることはありますか?」「一人で悩んでいませんか?」「明るい気持ちで、子どもと楽しく過ごせるように、お話しませんか?」「どんなことでもお聞きします。いつでも、ご連絡ください。一緒に、お子様の成長を見守つていましょ!」



5月に実施した「こどもまつり」の様子。おまつりの企画から当日の運営まで、子どもたちが大活躍!!

◆ 中児童館
中区高岸425-6
TEL: 0795 (32) 4328

◆ みなみ児童館
加美区の場68-1
TEL: 0795 (35) 1420

◆ 利用について
【開館日】火曜日～土曜日（祝日・年末年始を除く）
【開館時間】9時～17時
【対象者】0歳～18歳

※就学前のお子様につきましては、保護者の方と一緒に利用して下さい。

児童館では、じろじろな体験活動を通して、自主性・創造性・コミュニケーション力を高め、心身ともに健やかな『多可つ子』を育てることを目指に、いろいろなイベントを提供しています。

土曜日の活動では、「書道」「硬筆」「ぱじゅう」「中児であそぼう」「みんなであそぼう」「子ども教室」などを開講し、児童の居場所づくり・活動場所づくりを進めています。

また、多可町の子どもたちが中心となり企画・実施する「つどわまつり」、夏休み体験学習「なつチャレ」、地域の特

性を活かした「わくわく体験教室」など、普段できない体験を通じて、子どもたちの成長を支えています。

詳細については「じどう目標に、いろいろなイベントを提供しています。

「なつチャレ」の陶芸体験。他にも普段できないドキドキわくわく体験が目白押し♪

夏休み体験学習「なつチャレ」の陶芸体験。他にも普段できないドキドキわくわく体験が目白押し♪

児童館では楽しいプログラミングが盛りだくさん★

「ひつせんでまなぶドキドキわくわく体験」

児童館

※ご意見・ご感想をお寄せ下さい

【問い合わせ先】多可町教育委員会こども未来課 TEL:0795-32-2385 FAX:0795-32-4318 E-mail:kodomo@town.taka.lg.jp